

学校法人 江端学園 令和6年度 事業報告

1 法人の概要

- (1) 名称 学校法人 江端学園
- (2) 住所 守口市寺方元町2丁目2番12号
- (3) 設置する学校 幼稚園型認定こども園 寺方幼稚園
- (4) 理事長・園長 江端順子
- (5) 学級数、園児数

保育部 (名)

令和6年 園児数	0歳児	1歳児	2歳児	計
	学級数：1	学級数：1	学級数：1	学級数：3
利用定員	9	18	18	45
3号利用人数	3	10	18	31
年度末人数	6	11	18	35

※ 2018(平成30)年度より「幼稚園型認定こども園」として保育機能を有する。

※ 0歳児は、生後6か月以上の乳児が対象。

幼稚園部 (名)

令和6年 園児数	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	学級数：1	学級数：3	学級数：2	学級数：3	学級数：9
利用定員	25	70	70	70	235
1号	利用定員	25	50	50	175
	年度初人数	—	47	38	127
	年度末人数	22	45	40	149
2号	利用定員	—	20	20	60
	年度初人数	—	18	21	63
	年度末人数	—	20	21	65
年度初人数合計	—	65	59	66	190
年度末人数合計	22	65	61	66	214

※ 満3歳児は、5月以降に入園予定。(園則により、誕生月の翌月から入園可能)

保育部 + 幼稚園部 … 学級数：12 認可定員数：280 利用人数： **249**

(6) 教職員数

教員：21名(内退職者：3名) 職員：3名(内退職者：0名)

非常勤教員：10名(内退職者：1名) 非常勤職員：4名(内退職者：0名)

	常勤		非常勤		計	
	幼	保	幼	保	幼	保
教員	13	8	5	6	18	14
職員	3	0	3	0	6	0
総数	16	8	8	6	24	14

計：38名

2 教育方針とその施策

(1) 教育方針

① 強い体力を養う

- ・ 「体力づくり」の一貫として、毎朝、体操や駆け足、サーキット廻り等を行いました。
- ・ こども体育の専門講師を外部より招き、適確かつ適正な指導（年長・年中・年少）にあたります。年齢に応じて、マット・跳び箱・鉄棒・ボール遊び・なわとびなどの運動指導を行いました。
- ・ 継続的な「体力づくり」の経過を披露する場として、年長は、運動会で「組み立て体操」や「クラスリレー」を行いました。
- ・ 夏はプール活動、冬はマラソンで「体力強化」を図りました。
- ・ 年中の3学期から「鼓笛隊」の練習を始め、年長の運動会で「隊形移動」へと発展し、年長の3学期には、全ての集大成として、「器楽合奏」(2曲)に取り組みました。

② しつけ(躾)教育の徹底

- ・ 「基本的な生活習慣(規則正しい生活態度)」が身に付くよう導きました。
- ・ 「社会性」(挨拶、言葉使い等、日常に必要な良い習慣)が身に付くよう促しました。
- ・ 小学校を見据え、きちんと椅子に座り、授業に集中できるように導きました。
- ・ 人の話をじっくりと静かに聴く姿勢が身に付くよう導きました。
- ・ 年少の2学期から年中の学年末まで、毎月「お茶の教室」を実施し、総合的に「身を美しくする所作」が身に付くようにしています。(令和6年は未実施)
- ・ 朝の放送で、「生活のことば(早寝・早起き等)」を唱え、自発的に生活リズムを整えようとする心を養いました。

③ 考える力を養う

- ・ 絵本や紙芝居等の読み聞かせによって、疑似体験をすることにより、豊かな感性や想像力を育み、情緒を養いました。
- ・ 自分の思いを言葉で伝える力、相手のことを思いやる心を育てました。
- ・ お友だちとのトラブル等の問題を、言葉を用いて解決する力を養っています。
- ・ 「造形遊び」では、廃材を利用して工夫を重ね、納得のいく作品をつくりあげました。

(2) 具体的な施策

① 0・1・2歳児

愛着形成を育てるうえで、本園なりの担当制保育を敷く。乳児ひとりひとりが担当の保育士と食事や排泄(布おむつを使用)、睡眠等を通して安心して生活ができるよう取り組み、信頼関係を築く。生活環境としては、確立した生活リズムの中、ゆったりと過ごしたり、室内外でたくさん遊んだりすることで、一人一人の好奇心を育て、「やってみよう!という思い」や「楽しいと感じる心」「清潔さを心地よく感じる気持ち」などを育てます。また、園庭を走り回ったり、月齢に適した玩具で遊んだり、粗大運動と微細運動を意識しつつ、身体の成長に取り組んでいます。

② 3・4・5歳児

音楽指導

- ・ 外部講師による音楽指導では、園児だけでなく担任にも指導を行っています。
- ・ 年少の2学期から「鍵盤ハーモニカ」を通して、音感やリズム、メロディーやハーモニーを磨き、音楽の基礎を固めています。
- ・ 年中では、全クラスによる「鍵盤ハーモニカ三重奏・四重奏」を経験し、集中力・忍耐力・協調性等の基礎をつくり、年長へと繋げています。年長では、全クラスによる「鼓笛隊」や「器楽合奏」を通して、それらを更に成長させていきます。年長の1学期の参観日に、「鼓笛隊デビュー」（2回演奏）をしました。そして、3学期末頃に音楽講師主催のフェスティバルに参加しました。

体育指導

- ・ 外部講師による体育指導は、基本的に年長が週1回、年中・年少が各週に行っています。
- ・ 年長は年2回、「体力測定」を行い、体力・筋力の向上に努めています。
- ・ 大枝公園の土俵で、「すもう大会」を行いました。
- ・ 3学期に、年中と年長は鶴見緑地公園の大池の周りが工事中だったので大芝生の周りを1周する「マラソン大会」を実施しました。年少は、淀川河川敷を約800m走ります。筋力増強のため、土手の上り下りもしました。
- ・ 「ラジオ体操第1」を、手本通りにきっちりとできるように取り組んでいます。

英語指導

- ・ 外部講師による「English time」を設け、ネイティブスピーカーの発音に慣れ親しみました。
- ・ 英語の歌や音楽にあわせて、身体を動かすことで、楽しみながら英語を身近に感じられる環境をつくりました。

教材農園

- ・ 「食育」の一環として、教材農園では、玉葱・ジャガイモ・とうもろこし・ミカン・さつまいぶが植えそびれてしまったので大根と人参を植えて収穫しました、園庭のプランターでは、トマト・ナス・ピーマン等、季節の野菜を栽培して収穫しました。ミカンは、収穫時期の違いによる味の変化等を体験する為に、ずらしたり収穫して食べました。

絵本貸出

- ・ 年長は、貸し出しルールや絵本の取り扱い等を学びながら、自分が選んだ絵本を借りました。（基本、月1回）

③ その他

預かり保育の運営を見直しています。

3 施設・設備の整備

- ・ 令和5年10月より幼稚園南側の土地（江端繁雄氏所有、寺方元町2丁目26-1）54㎡を借用。
物置（ヨド物置 8.49㎡）を2台設置、職員用自転車置場として使用。
- ・ 遊戯室横のプールへの通路に防滑性ビニル(屋外使用)シートを敷く。（未実施）

4 その他と報告

- ・ 私立学校法の改訂に伴い、(株)指吸の協力を得て取り組みました。
- ・ 令和6年度から給与規程を改訂する。(準備段階です。) 幼稚園教諭の『バス預かり手当』(固定残業代)7,000円を廃止して、幼稚園教諭・保育士の研究手当を7,000円から研究研修手当として15,000円にしました。
- ・ 令和6年に給与の号棒に加えて等級を組み入れる等、(株)指吸の協力を得て見直しを考える。(未実施)
- ・ 保育士の配置基準の見直しにおいて、検討する。(検討中)
- ・ 幼稚園教諭・保育士の求人に力を入れる。ベルサンテ(株)に求人用パンフレットの作成、就職フェアの参加しました。
- ・ ダイハツアトレ(軽)自動車を購入しました。
- ・ 守口市保育事業補助金を活用して、保育室前の園庭の一部に人工芝を敷きました。園児のつまづき等による怪我が極限し出入りが円滑安全にでき、また、人工芝上に設置している鉄棒等の活動をより親しみやすく取り組む様子や寝そべったり座り込んだりくつろぐ姿が見受けられました。